

(様式1)

平成19年度 事務事業評価表

記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	780-1404
平成18年度部名	環境保全部	課名	津久井環境課	課長名	柳川 宝
平成19年度部名	環境保全部	課名	津久井環境課	課長名	江成 博
事務事業名	相模川沿岸施設維持管理事業				
予算上の事務事業名	相模川沿岸施設等活用事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		22110		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第2章 水やみどりの保全と創造に努めます				
基本施策名	第1節 相模川の保全と魅力づくり				
施策名	第1施策 相模川の自然環境の保全				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	街美化アダプト制度実施要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	相模川計画		相模川の支流である道志川沿岸施設について、街美化アダプト制度を活用した維持管理を行う。		
計画年次	S57	年度～		年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				
相模川支流の道志川沿岸施設(青山親水広場)について、街美化アダプト制度により市民が施設への愛着心や責任感を持って維持管理を行う。			(2) 対象(誰、何)		
			自治会による相模川沿岸施設等の維持管理		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
平成18年度より、街美化アダプト制度による相模川沿岸施設の維持管理について、自治会会員により4回の草刈及び14回の清掃を行った。 青山親水広場(緑地美化活動会) 面積4,494㎡					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	関連事業:「市民ふれあいの森」・「市民緑地」等の緑地のほか、街区公園、緑道、道路等で実施している。				
8 事業費の推移	〔単位:千円〕				
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費			85	115	115
一般財源			85	115	115
受益者負担金			0	0	0
その他の特定財源			0	0	0
人件費の合計			81	81	81
事業コスト合計			166	196	196
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率	〔単位:円〕				
事業名 (主たる事業名)	相模川沿岸施設等活用事業			対象名称 と単位	奨励金(円)
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)			85	85	85
対 象 数			1	1	1
単位あたり経費(円)			85,000	85,000	85,000
前 年 度 比			#DIV/0!	1.00	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	活動充実度（％）	指標式と指標の説明	活動回数 ÷ 目標活動回数 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績			112.5	0.0	0.0
目標			112.5	120.0	120.0
目標達成度（％）			100.0	0.0	0.0
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	活動参加率（％）	指標式と指標の説明	延活動者数 ÷ (団体構成員数 × 実施活動回数) × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績			2.7	0.0	0.0
目標			2.7	2.9	2.9
目標達成度（％）			100.0	0.0	0.0
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		相模川散策路の良好な管理について、市民との協働により取り組んでいる。今後も地域住民に働きかけをし実施箇所の増加に努めたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 自治会会員等に対して、各地域の取り組みを紹介するなど、アダプト制度の周知に努める。			1 5 課題として認識されたこと 自治会等との調整		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			